



## 感じの良さと進路の関係

気が付けば5月も下旬を迎えようとしています。3年生と約一か月半、共に学校生活を送ってきて気づいたことがあります。それは、感じの良い人がとても多いことです。朝や帰りにこやかに挨拶してくれるのはもちろんのこと、この前の中間考査の試験監督では、問題用紙や解答用紙を列の先頭の人に渡したときに、「ありがとうございます」と会釈をしたり、お礼を言ってくれたりする人がいることに驚きました。（テストを配ってお礼を言われるなんて・・・）。うれしかったのは、先日、教室掃除で大きい教卓を目の前にして「（一人では）運べないなあ」と私がちょっと悩んでいると、「こっち持ちますよ」と言って、一緒に教卓を持ってくれた人がいたことです。かなり心が動きました。

さて、「感じが良いこと」と「進路」がどう関係するのでしょうか・・・。ちょっと考えてみてください。あなた自身は感じの良い人と悪い人、どちらの人と仲良くなりたいですか？どちらの人を応援したいですか？あなたの感じの良さが、進学する際の面接試験でプラスにはたらくこともあるでしょう。新しいクラスで友だちをつくるきっかけにもなるでしょう。就職のときの面接で、採用のチャンスをつかむかもしれません。感じの良い人が頑張っていれば、応援したくなるのが、多くの人の感情です。

ネットでこれだけ便利に買い物ができる時代に、なぜかわざわざ店に行って買いたくなるのは、「あの人が買いたい」と思うからです。「あの人」の感じが良かったり素敵だったりするから、直接会って買いたいと思うのです。ただ商品を買うだけだったら、「ポチッ」で済んでしまう時代に、生成系AIが世間を騒がせている現代に、対抗できるのは感じの良さです。（大げさだと侮るなかれ・・・）

感じの良い3年生なら、これから先のいろいろな場面で、たくさんの人に応援してもらえるはずです。それはあなたの力になります。いざというときの助けになります。進路に向けて「勉強しなさい」なんて、今は言いません。（いつか言っちゃうかもしれないけど・・・）その感じの良さを大切に、さらに磨きをかけていくことを望みます。お互い、感じの良い素敵な人になれるよう、一緒に頑張っていきましょう。

### あなたは将来どのような仕事につき、どんな生活を送りたいですか ～進路希望調査より～

- 自分が好きなことをできる仕事をしていて、満足感を感じ、モチベーションを保っていられたりする仕事につきたい。
- 自分はまだ具体的な職業については決まっていないのですが、ゲームが好きなのでゲームに関する職業についたら良いなと考えています。生活では趣味を楽しめる生活をしたいです。
- 自分は人助けをすることが得意であるため、将来は誰かを助けたり、サポートするような仕事に就きたい。また将来の生活は楽をして生きるというものではなく、誰かの為に尽くして達成感の得られるものにしたい。
- AIがとって変わることができない職業。人間がやるしかない仕事。仕事と趣味などのやりたいことができるくらいの経済的にも時間的にも余裕があるような生活。充実していお金に困ることがないような生活。生活リズムを崩さず健康的な生活。
- スポーツに関係する仕事につきたいです。そして多忙すぎず閑暇すぎずの日常を送りたいです。また自分の趣味を見つけ、大人になって有意義だと思える時間を過ごしたいです。

裏面に続きます

○でかい一軒家と良い車と良い妻と子どもを持ち、良い仕事と良い酒とうまい飯を食べ、家に帰ると家族が温かく迎えてくれ、楽しく団らんして、眠くなったらでかいベッドでぐっすり眠れるような幸せな生活を送りたい。  
○大企業に入ってお金持ちになるとか、いい車、いい家がほしいわけではなくて、ただ愛すときめた人を一生笑わせたり、守りたいです。

学年の先生方みんなで見せてもらいました。3年生が一生懸命考えたことがわかり、なんだか温かい気持ちになりました。



## 進路の悩み Q & A

先日の進路希望調査で「何か進路のことで聞きたいことはありますか？」とたずねたとろ、たくさんの質問が寄せられました。ありがとうございます。順に、お答えしていきたいと思  
います。今回の質問は・・・

- ①2年生で進路について何回か総合の授業がありました。学校で配布された資料には目を通しましたが、専門用語が多く授業内ではほとんどついていくことができませんでした。とても心配です。
- ②相談したいことや質問がないことに焦っています。      ③これからの進路の決め方を知りたいです。
- ④まだ具体的な進路が決まっていないのですが、大丈夫なのでしょう      ⑤私立高校の選び方がわかりません。
- ⑥どのようなことを基準にして高校を決めれば良いか。      ⑦見学する学校をどのように決めたらよいですか？

まず①に関して。ついていくことができない、(たぶん、覚えていないということかな?)を心配しているようですが、専門用語はわざわざ覚える必要はありません。2年生の総合の授業で「進路について学習したな」って覚えている自分をほめてあげてください。専門用語は、自分の進路を決定していく中で、必要が出てくれば自然と身に付きます。今はまだ他人事だから、頭に入らないのは当然です。6月に生徒向けの進路説明会(保護者向けもあります)が行われます。そこで、いろいろ説明をしていきますので、むしろ新たな気持ちで聞いてもらえたらうれしいです。③や④の質問をしてくれた人も、その説明会で今後の流れをつかむことができるはず。まだ決まっていなくても大丈夫です。

次に⑤～⑦について。昨年度、3年生の夏の三者面談で生徒からこんなことを言われました。「先生、志望校を考えるときに『自分が将来何をしたいか、高校で何をやりたいか考えなさい』と言うけど、将来就きたい仕事も特に決まってないし、高校でこれがやりたいというものがないんです。今やっている部活を高校で続けるかもわからない。ただ高校には行きたいということだけしか決ま  
っていません。夏休みに説明会に行くつもりだけど、どの学校を見に行けばよいかわからない。たぶん見ても決められません」と。かなり強く訴えられました。それに対して「まあ、難しく考えずにとにかく見ておいで」とゆる～い返答をした記憶があります。

夏休み明け、その生徒が「先生、行きたい学校がなんとなくわかりました」と。「夏休みに何校か見て、自分は都立より私立に向  
いているなと感じました」と晴れやかな顔で報告してくれたのを覚えています。『百聞は一見に如かず』とは良く言ったものです。実際に行ってみると、パンフレットや画面上ではわからないことが、よくわかります。上記の生徒も「ネットで調べていて『ここがいいかも』  
と  
思って実際に行ったら、駅から学校までの通学路が好きな雰囲気じゃなかったんです。だからあそこはナシです」と。

進路の選び方や、見学する学校について悩んでいる人も、まずはどこか一つで良いので見てみましょう。見に行くことでいろいろな  
ことを自分の肌で感じるができます。自分の「好き」や「嫌い」がわかります。学校説明会や授業公開に行くことをためらわないで  
ください。「〇〇高校は自分と合わない?」とか勝手に決めつけず、まずは気になる学校に行ってみましょう。(2学期の後半にな  
ったら、こんな悠長なことは言ってもらえなくなるので・・・)今週に入って、いろいろな学校からポスターや資料が届き始めました。説  
明会などのお知らせも【3 学年掲示板】にあげていますので、確認してください。みなさんからの「先生、行ってきたよー」の報告、お  
待ちしています。

**保護者向けの進路説明会は 6/16 (金) 14:30～を予定しています。後日、お知らせを配布いたします。**